

埼玉療育園と山鳩よりの利用者にとつて、素晴らしい計画が予定されています。それは、地域の篤志家の計らいにより、日本フェルハーモニー交響楽団が施設で、演奏会を開催してくださることです。今から胸をわくわくさせて皆楽しみに待ち望んでいます。また、11月には、山鳩よりは開設40周年を迎えます。長年ご尽力を賜りました関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

新たな第一歩を踏み出す年にあたり、皆様の一層のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

はるな苑

苑長 寺内 克行

謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆様には、新春をお健やかに迎えのことと存じます。

さて、令和元年を振り返りますと、12月には、特養の定員84床を満床にすることができました。これもひとえに、関係者の皆様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

また、10月には、「はるな苑看取り介護準備委員会」を設置し、令和2年4月の実施に向けて、準備しているところです。

さらに、4月には「お花見会」、11月には「はるな寄席」を開催したところ、ご利用者、ご家族、ボランティア、福祉関係者、各町会の皆様など多くの方の来苑がありました。

過日、バス停で近所の人「はるな寄席、うちの女房も行きましたよ。とても喜んでいましたよ。」と声を掛けてくれました。地域交流もこのように深まって行くのでしょうか。

最後に、皆様のご健勝を祈念するとともに、引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

20歳を迎えて

埼玉療育園ご利用者

長谷川 健

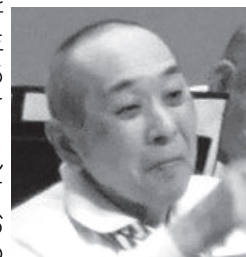


ぼくは、今年の11月4日

で20才になりました。埼玉療育園には、平成19年7月1日の7才の時から、お世話になっていきます。熊谷特別支援学校小学部では、宿泊学習に行った事が一番思い出に残っています。中学部では、学校での勉強が楽しかったです。高等部では、修学旅行でお台場・ディズニーシー、スカイツリーに行った事が思い出です。高校を卒業してからは、療育園にずっといますが、近隣の作業所に通い始めました。又、療育園での活動では、スポーツ、陶芸、パンコンクラブ等の活動を中心に頑張りました。更には、色々な季節の行事への参加や、群馬サファリパークへの遠足、ミニ外出等も楽しめました。最近では、自分の名前が書けるように漢字の勉強や、お金の計算も出来る様に頑張っています。後は兄と面会も行っており、今年初めて外泊も経験させてもらい楽しい年、20歳を迎える事が出来ました。これからは、少しでも自分の事は自分で出来る様になりたいです。

「新年のあいさつ」

山鳩よりご利用者 柿沼 秀夫



新年あけましておめでとうございます。昨年は、元号が令和になる新しい年でした。

障害者福祉を取り巻く環境も依然として厳しい状況が続きますが、家族・法人・施設・スタッフの皆様のおかげで、日々を安心して過ごせています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。本年の個人的な目標は、昨年引き続き、体調維持と外出を楽しむことです。私の体の都合で色々な制約・制限がありますが、出来る限り楽しみを持って生活していきたいと思えます。園内の日中活動にも積極的に参加したいと思えます。



今年の抱負

はるな苑ご利用者

相田 眞理子



私は、昨年12月7日に入所したばかりの新人で、1月18日に68歳になります。正直言って60代でこういう所に入るとは思っていませんでした。ただ、3年前から体を悪くし、歩けなくなり自分の事も出来なくなり、息子が大変な思いをしてこのはるな苑を探してくれ、今日に至ります。

私は映画、音楽、絵画が大好きでこの頃は洋画の主人公達を色鉛筆で描いて楽しんでます。そして、短編ではありますが小説にも挑戦していて、友人に感想を聞いています。今年は何事なら長編小説に挑みたいと思っています。それから、せっかからばーと富士見が近くにあるので、映画館も行くことです。是非映画を観に行きたいと思っています。お友達もできてこの生活も充実しつつあります。